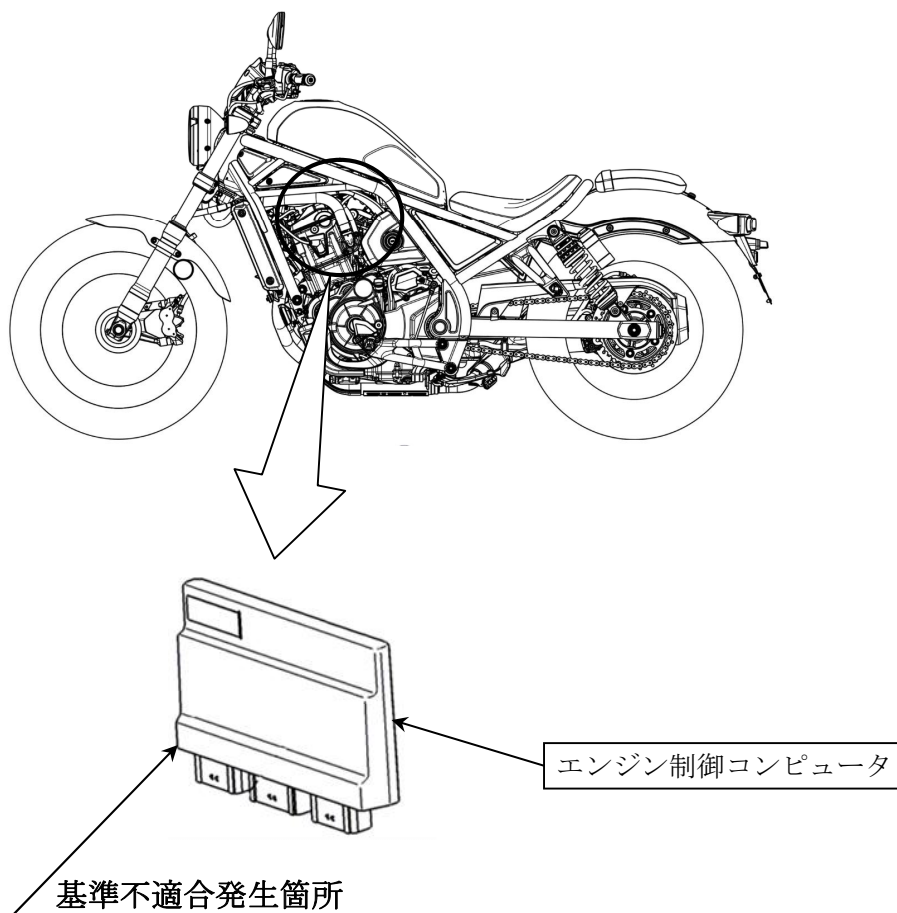


改善箇所説明図



直列2気筒エンジンにおいて、エンジン制御コンピュータの燃料噴射制御プログラム及び失火検知時のフェールセーフ制御プログラムが不適切なため、高地から低地までスロットルを低開度で走行すると、燃料噴射量を正しく制御できないことがある。そのため、燃焼に必要な燃料噴射量が不足して失火し、警告灯が点灯するとともに失火検知した気筒の燃料噴射を停止して、エンジン不調となり、最悪の場合、停止直前や発進時にエンストして再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、エンジン制御コンピュータを対策プログラムに書き換える。

注： は書き換える部品を示す。

識別：車台番号打刻部付近に黒色の識別ラベルを貼付する。